

モーリシャス豆知識・小話 第25号

2019年5月
在モーリシャス日本国大使館

(1) モーリシャスでの日本語学習

当館では現在、何人かの館員がお昼休み時間を利用し、当地在留フランス人にフランス語のグループレッスンを受けています。アルファベットから始まると思いきや、いきなり数の教え方や挨拶の仕方を教わっているようで、館内でも現地職員相手に早速フランス語での会話にトライする姿が見られます。習うより慣れろ、でしょうか。

逆に日本語ですが、当地の大学にはまだ残念ながら日本語学科はおろか、日本語講座もないようです。ただ、モーリシャス大学の学生さんの中には独学で始めている人もいる模様。隣国マダガスカルではもう何年も前から大学で教えており、JICAの海外青年協力隊で日本語教師も派遣されるそうなので、モーリシャスでも今後なんとか日本語学習環境を整備できないか、当館としても各方面に働きかけて行きたいと考えています。また、民間でも日本語講座を開講したいとの熱意を持った方もいらっしゃるのと一緒に協力できればよいなと思います。多言語環境で育ってきたモーリシャス人ですから、日本語もいったん習い始めたら上達は早いはず。

でもそのためには日本語を習いたいと思わせるモチベーションを与えることも重要。今後日本人観光客が増えたり、日本企業が投資を始めたりしたら、親日的な感情の強いこの国のこと、きっと大きな拡がり期待できるでしょう。

さて上記のフランス語ビギナーの館員たち。彼らを叱咤激励するためにも、在留邦人の皆様におかれては、当館にお越しの際はフランス語で話しかけてみてください！